

R8の方向性

○鉄道利用のさらなる気運醸成と利用促進への支援

大阪・関西万博期間中、沿線自治体や地元住民、JR西日本等が連携した利用促進の取組により、利用者が大きく増加し、さらなる利用に向けた気運が高まっている。

今後も引き続き、通学・通勤などの日常利用促進や、駅周辺賑わいづくりへの支援など、関係自治体、地元住民、JR西日本等が協力し、利用促進に尽力する。

○イベント等の連携・情報発信等協力体制の強化

各団体が実施するイベント等での相互連携、他の団体の取組とのコラボ、チラシの配布、記者発表等の協力体制を強化する。



項目名	概要	実施主体	取組の区分		
			日常 利用	観光 需要	まち づくり
JR加古川線利用促進事業	(乗車促進) ○沿線周遊促進事業 電車内や駅舎を利用したデジタルスタンプラリーや駅からのウォーキングイベント等を実施する。	JR加古川線（西脇市駅～谷川駅間）利用促進協議会 西脇市、丹波市、北播磨県民局、丹波県民局	●	●	
	(地元気運醸成) ○高校生等による取組 地元高校生デザインの「播州織中づくり広告」作成等により、利用促進を呼びかける。 ○沿線魅力情報発信 SNS等を活用し、沿線地域の魅力情報の発信を行う。				
	(啓発・PR) ○啓発・PR資材作成事業 ロゴマーク（利用促進協議会）を活用したPR資材を作成する。				
「JR加古川線リレーマルシェ」の開催	JR加古川線の鉄道利用促進を目指して、駅周辺でマルシェを開催する。 (北播磨エリア) ・実施回数 年1回 ・場 所 駅周辺	北播磨県民局、西脇市 地元自治会等団体等	●	●	
	(丹波エリア) ・実施時期 年1回 ・場 所 久下村駅周辺又は谷川駅周辺	久下自治振興会、丹波県民局等			

項目名	概要	実施主体	取組の区分		
			日常利用	観光需要	まちづくり
【新】北播磨「山田錦」列車発信事業	JR加古川線を活用した山田錦貸切列車を運行する。 ・実施時期 令和8年9月頃 ・内容 山田錦基礎講座、山田錦の日本酒試飲、利き酒チャレンジなど	北播磨県民局		●	
通学定期券購入補助事業	通学定期券を購入する市内在住・在学の学生に対し購入費を助成する。（丹波市は在住のみ）	西脇市、丹波市	●		
通勤定期券購入補助事業	通勤定期券を購入する市内在住・在勤の者に対し購入費を助成する。	西脇市、丹波市	●		
定期券購入者への自転車貸出事業	通勤・通学定期券購入者へ自転車を無償で貸し出し、駅からの二次交通の確保につなげる。	西脇市	●		
駅等周辺駐車場利用料金助成事業	鉄道等の定期券購入者を対象に駅等周辺駐車場の利用料を助成する。	西脇市	●		
社会学習利用乗車券購入補助事業	小中高校やこども園などがJR加古川線を利用して行う社会学習活動に対し運賃の一部を助成する。	西脇市、丹波市	●	●	
団体利用乗車券購入補助事業	JR加古川線を団体利用する場合の運賃の一部を助成する。	西脇市、丹波市	●	●	
JR加古川線地域活動活性化事業	地域住民団体がJR加古川線の利用促進や地域活性化にかかる事業を実施する。	JR加古川線（西脇市駅－谷川駅）維持・利用促進地域協議会	●	●	
JR西日本アプリ「WESTER」を活用した沿線情報の集約・発信	沿線でのイベント情報等を、JR西日本アプリ「WESTER」のおでかけ情報に掲載し、誘客を促進する。	JR西日本、沿線自治体		●	
観光情報誌「西Navi」を通じた地域のイベント情報の発信	JR西日本全エリアの駅に配架されている西Naviを通じて、地域のイベント情報を発信する。	JR西日本		●	

（参考）JR加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会事業

項目名	概要	実施主体	取組の区分		
			日常 利用	観光 需要	まち づくり
列車内鉄道絵画展	県内の園児・児童を対象に列車や駅をテーマにした絵画を募集し列車内絵画展を開催する。	交通事業者、商工会議所、市町、県		●	
鉄道沿線ガイドの発行	鉄道沿線で開催されるイベント等の魅力情報を掲載したガイドを発行する。	交通事業者、商工会議所、市町、県		●	
JR加古川線 厄神車両基地見学会	鉄道の良さや魅力を再発見してもらうことで、地域鉄道のファンを獲得し、利用促進につなげる。	交通事業者、商工会議所、市町、県	●	●	